

●木林祥子プロフィール

店名 創作木工工房ほおずき

初代工房主 長谷川 宏（村上高等学校同窓生旧 42 回生 2016 年 12 月没）

二代目工房主 木林 祥子（宏の長女、村上高等学校同窓生 26 回生）

所在時 村上市大場沢

初代工房主 宏は、退職後、旅行先の神社で手にした杉の木目の美しさと温かさに魅せられ、譲り受けた神木で「かぼちゃ」や「なす」等の野菜を作り始めました。

作品は、大きさ形、一つとして同じものはなく、現れ出る木目は、予想も計算もできない、それがまた楽しいと父はよく申しておりました。

私（祥子）は、高校卒業後、村上を離れて暮らしていましたが、両親の高齢化と、父の闘病の支えになりたいと、2015 年に村上に帰ってまいりました。

始めは工房の広報、営業、雑務処理係として父のサポートしていたのですが、ある時「おめも、なずび、彫ってみねか？」と言われて作り始めました。

父の傍で、見よう見まねで作ってきました。

父を亡くした今、父の技術を思いだしながら作っています。